



宮橋勝栄  
ジャーナル

2021.2  
特別号

小松市民の皆さまへ

新しい  
小松をつくる  
具体策

か 変えていこう!  
あたら 新しい小松へ

しょう えい  
みやはし 勝栄





新しい

小松へ

今、小松に元気が無いのは  
好循環が無いからです。

まちの元気のために、人口、賑わい、財産、施策を効率よく動かすことが  
必要です。私は予算編成を見直し、効率化することで小松に必要な動き  
をつくります。

やがて大きな好循環のサークルとなり、小松市全体を動かしていく。  
そのための具体策をまとめ、この政策集をつくりました。

私は、どんな既得権にも寄らず、シガラミのない「**住民の意思**」だ  
けを頼りにした「**さわやかな政治**」を皆さまと一緒に進めたいと  
考えています。

変えていこう!  
あたら 小まつ  
新しい小松へ



こまつ  
KOMATSU

このまちが大好きです  
大好きな小松を  
もっともっと良くしたい!  
よりよく変えていきたい!  
そんな思いで  
この具体策を創りました







## 目次

Contents

### 新しい小松をつくる具体策

- ▶ 新型コロナ対策・医療 …………… P.7
- ▶ 子育て・教育 …………… P.11
- ▶ 福祉・高齢者 …………… P.15
- ▶ まちづくり・暮らし …………… P.19
- ▶ 観光・農林水産業・商工業 …… P.25
- ▶ 災害・防災につよいまち …… P.31

### コラム

- 若手の知事・市長が活躍する時代へ …………… P.5
- 借金を減らす事だけが大切!? …………… P.10
- みやはし勝栄プロフィール…………… P.31

木場湖公園北園地

### コラム

## 若手の知事・市長が活躍する時代へ

- ▶ 全国で若手の県知事や市町村長が続々と誕生しています。
- ▶ 最近では北海道の鈴木知事、大阪の吉村知事が有名です。
- ▶ 他にも、活躍されている宮崎県日南市の崎田市長、大阪府泉大津市の南出市長とは、同年齢であることから宮橋勝栄とも親交が深いです。
- ▶ それぞれの市長に共通する点として、変化に対応し、若いからこそ住民の方々と協働してシガラミのない改革を実行できた点、話題性や認知度も活かして本人がどんどんトップセールスで町を活気づけてきた点が挙げられます。





# 新しい小松を つくる**具体策**



これまで多くの住民の皆さまと  
対話を重ねるなかで創り、  
ともに磨きあげてきた  
**「新しい小松」への具体策**です。

これからは皆さまとともに、  
一つひとつ実現していきたいと  
考えています。



## 新型コロナ対策・医療

市民の“健康”と“暮らし”を守る事は、  
行政最大の務めです

いのちと生活の為に大胆な  
財政出動(市のお金を使うこと)が必要です。

コロナ禍で不安が広がる今こそ、  
速やかな支出で、元気を取りもどします。

**とにかくスピード感!!**  
**安心して暮らせるまちへ**



市独自の給付金の支給など

**7つの具体策で実現します**



具体策  
01



## 子育て世代への 市独自による給付金の臨時支給

コロナ禍において、**子育て世代(児童扶養手当受給者)**へ臨時金の支給を速やかに行います。また、就業環境の変化による経済的影響の大きいひとり親世帯などに対しては、**追加の支援もあわせて行います。**

具体策  
02



## 新生児・おなかの赤ちゃんに 給付金の臨時支給

コロナ禍において、不安を感じるお母さん、お父さんのために、**新生児やおなかの赤ちゃんに対して臨時給付金を支給します。**また、妊娠期からの切れめない子育て支援の強化を市独自で行います。

具体策  
03



## 生活が困難な 高齢者世帯に給付金の臨時支給

持病をお持ちで医療費がかかるなど、**生活が困難になっている高齢者世帯へ臨時給付金を支給します。**

具体策  
04



## 飲食業・宿泊施設はじめ 事業者をしっかり支える

飲食業・小売りや飲食・宿泊施設といった**サービス業**などにおける**感染防止の取り組みを支援**します。また、住民が少しでも安心して市内の店舗やサービスを利用できるように取り組みます。さらにあらゆる業種の**事業継続のためにきめ細やかな対応**をします。

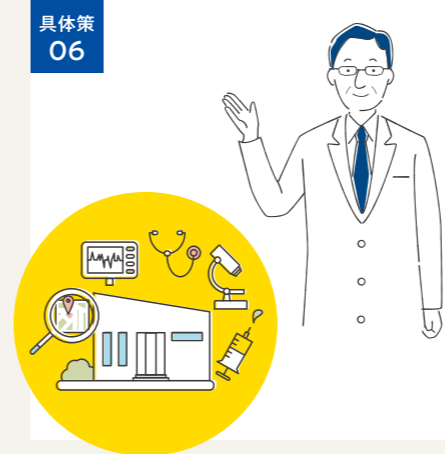
具体策  
05



## 新検査薬キットの備蓄

15~30分程度で判定結果が出る**新しい抗原検査キット**を市として購入します。医療機関や福祉施設はもちろん、学校や、各事業所、宿泊施設など、**無償かつ直ぐに使えるように備蓄**します。感染している方をすばやく見つけることで、早急な対策をとることが可能です。

具体策  
06

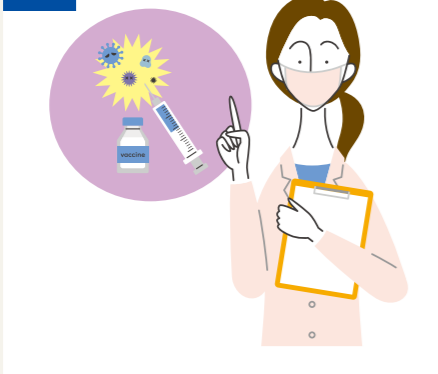


## 高度医療の充実へ、 健康都市を実現

その他の疫病への**総合的な対策強化**、並びに**高度医療の充実**を行い、**健康都市を実現**します。また、がん患者さんなどにもしっかりと目を向け、**市民の命を守る取り組み**を行います。



具体策  
07



### インフルエンザ予防接種の助成 あわせて助成対象の拡大

医療体制のひっ迫を防ぐために、重症化するリスクが比較的高い65歳以上のインフルエンザ予防接種の助成を拡大します。

#### コラム

## 借金を減らす事だけが大切!?

小松市が様々な行政サービスを行っていくためには財源が必要です。皆さまからいただいた税金や、他にも国や県から交付金や補助金等が入り、それらを元に市は毎年の予算を編成します。市の支出の中には、借金の返済も含まれます。税金のムダ遣いを無くし、健全な財政運営を行うことはもちろん大切です。しかし一方で、**借金を減らす事だけを優先し、**市民サービスを削ったり、**未来への投資を控えていると、街から活力が失われてしまいます。**

今、特に**問題なのは少子高齢化**です。高齢になり仕事をリタイアすることで、所得も下がり税収が減る。さらに、人口減少によって働き手が減少して税収が減る。このような、**負の循環に陥ってしまうのです。**

**子育て世代が移り住むような魅力的な子育て支援策**を実行し、地の利を活かして**もっと企業誘致**を行うことで、**将来の税収を増やしていく。**

そうした**攻めの市政運営**によって**税収を確保**することで、結果として**シニア世代の方々のサービスを充実**させることができるようになります。



## 子育て・教育

### お母さん・お父さんの 幸せのため

私は、地元西尾児童クラブの運営に携わり、働くお母さん・お父さんや、お迎えにきたおじいちゃん、あばあちゃんと接する中で子育ての苦勞や悩み、喜びや希望を強く感じてきたからこそ、政策に生かします。

## 親が幸せを感じてこそ、 子どもたちの未来が光り輝きます

重点対策

学校給食の無償化など

8つの具体策で実現します



具体策  
08

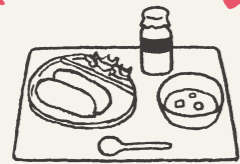
旅行・余暇

家族のしあわせ

家族の趣味

お子さまの  
習い事・教育

無償化



### 学校給食の無償化

市内の学校給食費は、小学生のお子さまで約5,000円/月です。

小中学校の9年間だと約54万円分の負担が無くなります。お子さま2人の家庭では、約108万円分も負担を軽減できます。

財源を心配する声があります。

今、徴収している給食費は約5億～6億円です。小松市の一般会計、特別会計、企業会計等すべてあわせれば、1,000億円以上の予算規模があります。その中でわずか0.6%にも満たない費用を捻出する事は可能だと考えています。

また、学校給食は安全で何よりおいしいものでなくてはなりません。

おいしくて安心な給食を市の責任でゼロ円で提供します。

具体策  
10

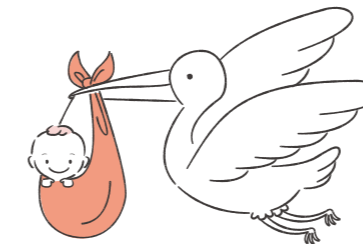


### 妊活を応援&おなかの赤ちゃんに出産準備金

不妊治療にかかる費用を市独自で補助します。母子手帳をもらった場合は、**出産準備金を支給**します。

その他、妊娠期の負担などを目的に、妊婦が通院でタクシーを使用した際の初乗り料金相当額を助成するなど、安心して子どもを産み育てられる環境整備につとめます。

具体策  
11



### うまれた赤ちゃんにお祝い金

人生のライフステージが変わる出産～育児のタイミング。家計の支出も増える時期です。出産をお祝いし、**祝い金を支給**することで、**出産に関わる費用の負担軽減**を図ります。

具体策  
09



### 子どもの各種予防接種の完全無償化

インフルエンザ、おたふく風邪の予防接種を**完全無償化**。

また、母子感染予防の目的で接種するA型肝炎ワクチン、B型肝炎ワクチンなどの任意予防接種のほか、**接種年齢をすぎた定期予防接種の自己負担分を完全無償化**します。

具体策  
12

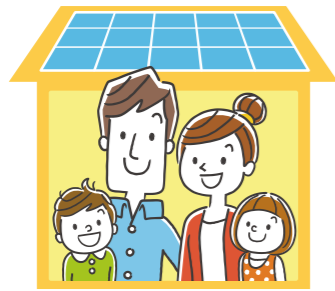


### 子育てにかかる費用・ストレスを軽減(おむつ定期便)

すくすく育つ赤ちゃんのもとに、保健士や子育て経験がある方が訪問し、**子育ての悩みなどの相談**にのり、あわせておむつをお届けます。また、民間の家事ヘルパーを派遣できるようにするなど、**お母さん、お父さんの子育てのストレスの軽減**につとめます。



具体策  
13



### 子育て世帯対象の公営住宅

充実した子育てをするには、住宅環境の整備が必要です。**子育て世帯を対象とした公営住宅の整備**をすすめます。

また、子育てを支援するとともに、地域に偏りが出ないようにし、それぞれの地域コミュニティを活気づけます。

具体策  
14



### 小中学校施設の再点検、再整備

小中学校の耐震化工事は全て終わっていますが、老朽化した学校は、まだ残っています。学校施設の再点検や、**老朽化した施設の再整備**を行い、教育環境の充実を図ります。

具体策  
15



### 市独自の奨学金の拡充

子どもの可能性を広げていくためには、高等教育機関への進学が必要です。様々な事情で**進学が困難な子どもたちへの市独自の奨学金**を拡充します。

たとえば、小松に居住し、市内企業等で就業した場合、奨学金の返還が免除されるなどといった制度を検討します。

## 福祉・高齢者

### 誰ひとり残さない福祉

超高齢化社会を迎えるなか、いまのままでは福祉の制度を  
持続させることはできません。

限られた財源で「持続可能な福祉体制」をつくり、  
多くの方に長く健康で充実した生活をしていただくために  
民間のチカラも活用して「病気予防や早期発見の体制づくり」に  
全力で取り組みます。

### 待つ福祉から出向く福祉へ 誰もが自分らしく生きられる

重点対策

運転免許証を返納した方に、継続的に使える  
公共交通の利用・タクシー割引券を配布など

### 8つの具体策で実現します

具体策  
16



### 運転免許証を自主返納した方に、継続的に使える公共交通の利用・タクシー割引券を配布

免許証を「自主返納」という選択が、高齢ドライバーの間に広がっています。

一方、返納された方の移動手段を確保する事が求められています。

運転免許証を返納された市内の方へは、**継続的に使用できるバスやタクシーの利用割引券を配布**します。

運行事業者様には、運転免許自主返納者を対象とした**優遇措置・サービス**を行えるように市として助成します。



具体策  
17



### 障がいのある方も高齢者も、誰もが輝ける就職支援

障がいのある方の**就職支援**は、**輝く人生を応援する大切な事業**です。

また、団塊の世代が65歳を超え、高齢者人口が増加する中で、定年を迎えても働きたい方々の就業機会を確保していくことが重要です。

**いつまでも元気に働き続けられ、輝くための仕事探しを応援**します。



具体策  
18



### 医療介護の連携を強化

高齢化社会の対応は、待った無しの急務です。  
**医療介護の連携強化による在宅医療介護の仕組みづくり**に取り組みます。

具体策  
19



### デジタル技術を利用した見守りシステムの確立

とりわけリスクの高い一人暮らし高齢者や、今後、急増が見込まれている認知症高齢者など、地域全体で支える必要のある高齢者への見守り支援体制の整備が急務です。

家族が安心できる**最新のデジタル技術を利用した見守り体制**を確立します。

具体策  
20



### 殺処分ゼロなど動物愛護の運動を推進

現代社会においては、動物は家族の一員です。  
動物愛護の運動を促進し、**人や生き物を大切に**する社会づくりを進めます。



具体策  
21



### セカンドライフを支援する

定年退職者などに就業や趣味、ボランティアの集いなどを紹介する「セカンドライフ支援窓口」を設けるとともに、「シルバー人材センター」との連携を強化します。

具体策  
22



### 民生委員を支える

負担が増える一方で担い手の確保に苦慮している「民生委員」の支援体制を拡充します。課題の解消はもちろんのこと、地域福祉体制の強化を進めます。

具体策  
23



### 認知症相談窓口の充実

認知症は軽度を含めると、2025年には65歳以上の3人に1人にのぼると言われています。そのため、認知症患者と家族を支えるため、早期発見と適切なケアに向けた「総合相談窓口」を設けます。

## まちづくり・暮らし

将来のまちづくりを見据え、自ら各校下に出向き、ともにすすめます

福祉、子育て、安全対策にも財源(お金)が必要です。  
人や金の流れを生み、雇用や税収を増やすための新しい切り口が必要です。

経済や経営、マーケティングなどさまざまな視点も生かした発想で、あらたな活気とにぎわいを創出します。

生涯暮らし続けられるまちへ



重点対策

未来型図書館の建設

14の具体策で実現します

具体策 24



### わくわくする 未来型図書館の建設

今の小松の図書館は老朽化して、石川県の市の中で一番古い図書館です。  
本が読めるだけでなく、カフェなども併設された、**わくわく楽しい、憩いの空間を備えた未来型の図書館を建設**します。  
子どもからお年寄りまで誰もが気軽に立ち寄れる**市民の憩いの場、交流の場としての機能**も確保します。



具体策 25



### 木場潟を核とした持続可能な 環境問題への取り組み

木場潟は小松の環境問題のシンボルです。  
**水質の浄化や公園の整備**を通して、環境問題への意識を高め、様々な環境運動を展開してまいります。  
市民の憩いの場としての木場潟をよりわくわく楽しめるようにして**自然と共生できる持続可能なまちづくり**を進めます。



具体策 26



### 必要な財政出動で 活力あるまちづくり

コロナ禍で民間企業が冷え込んでいる中、行政が民間事業者への**コロナ対策や必要な公共投資(道路・水路など)**を前倒しで進め、1日でも早く街の元気を取り戻します。

具体策 27



### 地域ビジョンを作成

社会基盤の施設、道路、水路などの整備は街の発展のための先行投資です。  
市民の声を聴きながら20年先、30年先の街の進化を見据え、着実に社会基盤を整備し、**まちの進化のための基礎づくり**を行います。

具体策 28



### 都市計画道路の早期整備 (幸八幡線など)

例えば、国道8号線バイパスから305号(旧8号線)をつなぐ「幸八幡線」は、大型商業施設までの**渋滞緩和**だけではなく、**救急病院へつながる大動脈**です。  
市の広範囲から救急病院までスムーズに行けるようにする**大事な命の道路**を、早期に完成させます。



具体策  
29



### 入札制度の大改革

適正な競争原理のもと、公正性・公平性を確保したうえで、**地元企業のビジネスチャンス拡大のための制度を整えます。**

また、**入札単価の見直しを直ちに行います。**

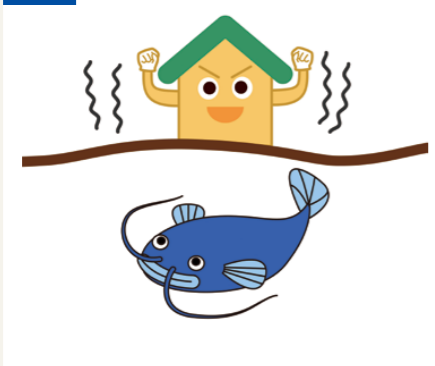
具体策  
32



### 徹底した鳥獣被害・病害対策

高い専門性も求められる鳥獣被害や病害対策に向けて、市役所の**専門窓口を強化し、人・予算ともに集中的に対応します。**

具体策  
30



### 新しいカタチの空き家対策とずっと安心して住んでもらうために

報奨制度付の「空き家バンク制度による利活用推進」や「ふるさと納税制度と連動した管理体制」など多様な取り組みを進めます。

また、ずっと小松に安心して住んでいただけるように、**住まいの耐震改修に関する定額補助金を県内でナンバー1の限度額になる250万円まで引き上げを行います。**

具体策  
33



### 学校を核としたコミュニティづくり

地域活性のカギの一つは「学校」です。周辺活性計画を綿密に立て、特色ある最先端の教育環境と特色づくりとあわせて、**学校を核とした本質的な地域づくり**に取り組みます。

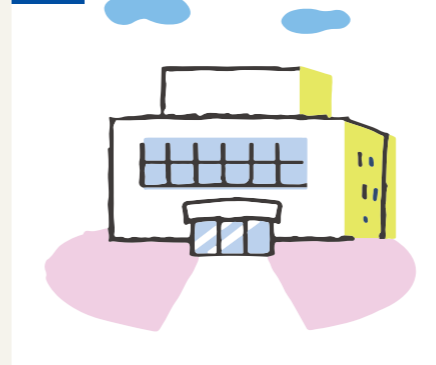
具体策  
31



### 新しい広報戦略

一部の住民だけではなく、無関心層にも興味・関心を持っていただくために、小松市の公式YouTubeチャンネルの開設など、民間企業の手法も取り入れた**訴求力の高い情報発信・参加促進策**を実施していきます。

具体策  
34



### 地域公民館を大切にする

地域コミュニティを支え、防災拠点ともなる**地域公民館の機能充実や、憩いの場として活用する取り組みを支援**します。

具体策  
35



### 生活道路の渋滞緩和

日々の交通渋滞は暮らしの満足度を大幅に下げるとともに、生活空間の安全や生活環境を悪化させる要因です。

交通量分析や、道路改良、ルートの新設など、様々な手法を用いて都市計画を見直します。

具体策  
36



### 多様な公園づくり

公園遊具、BBQ広場など、「特色ある公園」づくりを進めます。

また、公園の使い手が主導となり、地域密着型で公園再生を含めたプロジェクトを行います。公園が地域と人をつなぐ場所になるように整備し、豊かな暮らしを支えます。

具体策  
37



### 商店街の活性化

商店街のアーケード撤去、存続の議論を進めます。各商店の維持・活性化を目的とした、まちなかの再整備はもちろんのこと、空き店舗の活用や起業をサポートします。

## 観光・農林水産業・商工業

### 市内の産業支援と活性化 こまつの成長戦略

まずは、有効な企業誘致策を行うとともに  
いま農工商を担う方々をしっかりと支援します。  
そして、将来にわたって事業を行う場として外部からも  
選ばれる「事業者にとって魅力的な産業地域」を創ります。  
また、近隣住民や観光客などによる交流人口と消費を  
増やすことも欠かせません。  
地域内でのお金の循環を高め、産業活性を進めます。

## 稼げて力強く成長するまちへ



日本海側の拠点空港へ

14の具体策で実現します



具体策  
38



### 大胆な企業誘致!

この12年間、効果のある企業誘致(企業を小松に呼びこむ事)が行われていません。

これは、大きな損失です。

空港・新幹線駅の立地を生かした、より効果の高い企業誘致を行います。

働く場所をつくる事により、仕事を心得、家庭をつくり、子供を育てる事がまちの成長・進化に繋がります。



具体策  
39

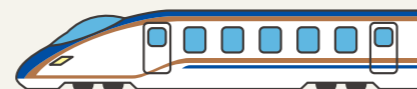


### 新幹線開業にむけた 新交通体系の確立

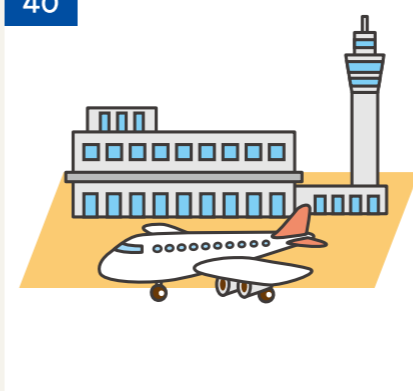
北陸新幹線の石川県の全線開通を、小松市にとって交流人口拡大の好機としなければなりません。

このチャンスを確実に活かすとともに、より大きな効果を得られるよう、観光地の魅力向上をはじめ小松駅と小松空港を起点とした観光ネットワークの確立や、駅と空港をつなぐ交通体系の整備などを着実に進めていきます。

交通利便性の向上による相乗効果で、多くの人々が小松を訪れるようになります。



具体策  
40

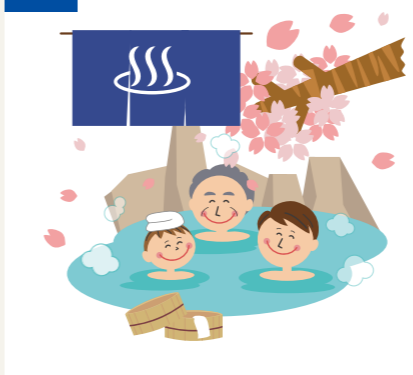


### 人やモノがあつまる 日本海側の拠点となる空港整備

飛行機に乗るだけじゃない! 地域の人々が気軽に行ける楽しい空港ビルにしていきます。

また、空港周辺を物流拠点へと整備を行い、新しい産業創出をするとともに、空港機能の充実を図ります。

具体策  
41



### 温泉地・観光地の地元利用支援

栗津温泉や那谷寺、安宅の関など小松市の観光地や魅力を再発見し、観光客はもとより地元の人々が小松の観光地や温泉を利用するための応援制度を設けます。

具体策  
42



### スポーツ施設などの充実整備

スポーツや文化は人生を豊かにするために必要不可欠です。

多くの方が、スポーツ文化に親しめるよう施設の充実化をはかるとともに、高規格の施設整備を進めます。

具体策  
43



### 大会・コンベンションの誘致

全国大会が行えるようなスポーツ施設整備や文化施設整備を行うとともに、大会・コンベンション誘致のため、補助制度の充実を図り、街の賑わいを創出します。

具体策  
46



### スマート林業 (林業のIT化)を推進

森林施業の効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産を可能にするため、地理空間情報やICT、ロボット等の先端技術を活用した「スマート林業」の実現に向けた取り組みを推進します。

具体策  
44



### 農家からの 多様な相談への体制整備

6次産業化、販路拡大、補助金等に関する様々な相談や支援体制を強化することで、多様な形態の農業従事者を支援します。  
持続可能な力強い農業を実現していくために農業内外からの新規就農の促進もあわせて行います。

具体策  
47



### 水田環境の保全など 持続可能な里山の整備

里地里山の恵みを将来に受け継いでいくためには、用水などの農業施設を再整備し、農作業の軽減を図る必要があります。  
また、里山のいきものたちが安心して暮らせるような水辺を創造することで、生物多様性の保全につなげます。

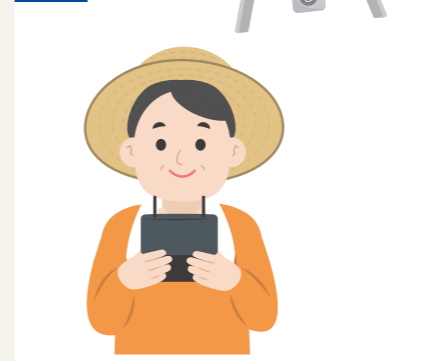
具体策  
45



### 地産地消と食育を推進する

市内団体とも連携を深めながら、地産地消と食育を一層推進することで、市内農作物の振興と食習慣の改善を通じた健康づくりを進めます。

具体策  
48



### 農業先進機器の導入を助成

より高い目標をもって地域農業の相乗的發展に取り組む農業経営体に助成などを行います。  
少ない負担で安定して稼げる農業を推進し、新たな挑戦を強力に支援します。



具体策 49



### 九谷焼の日常使いへの支援

市民が身近に感じてもらえるよう、**九谷焼の日常使いへの支援**を行います。  
九谷焼を更に魅力ある産業にすることは、小松の**九谷文化や技術**を次の世代に継承することにつながります。

具体策 50



### 伝統工芸と触れ合う教育機会の拡大

子どもの頃からの**伝統工芸に触れ合う機会を増やす**ため、学校授業の総合学習の時間を活用します。  
また、後継育成のため、市立高等学校では九谷焼などの**伝統工芸・文化**を専門で学ぶ授業や、**コースの増設**などを検討します。

具体策 51



### 地場産業・起業を応援する

市内産業の底力と多様性の向上を図ります。  
**域外進出、業務拡大や起業への支援**を行います。

具体策 52

### 災害時応援協定を充実させる

市内事業者などと「災害時応援協定」の締結を進め、**民間の力を活かした災害対応力を強化**します。

具体策 53

### 危険箇所の総点検

急傾斜地など危険箇所の総点検を行い、**自然災害や事故の予防的措置を徹底**します。

具体策 54

### 子ども達も楽しく学べる防災講座

多様な形での**防災研修・講座の地域・学校での実施**を支援します。

具体策 55

### 多様な視点による避難所運営

子どもや女性、要支援者などの視点を生かした**避難所運営マニュアルや、設備・備品を整備**します。

## みやはし勝栄プロフィール

1979年(昭和54年) 小松市松岡町生まれ 41歳  
妻・娘(6歳)・両親。三世同居し、助け合いながら子育てに奮闘中



#### 出身校

小松市立松東中学校 卒業  
石川県立小松高等学校 卒業  
立教大学観光学部 卒業



#### 職歴

株式会社物語コーポレーション(愛知県豊橋市)  
直営するラーメン店にて店長を務めた後、本社総務部勤務

株式会社クスリのアオキ(石川県白山市)  
人事労務部門にて、従業員の給与計算のアウトソーシング(外部委託)を推進

31歳で市議会議員選挙に初当選  
建設常任委員会副委員長、議会だより編集委員長などを歴任

自民党公認で市議会議員選挙に当選(2期目)  
自由民主党石川県連青年部副部長、福祉文教常任委員長などを歴任

37歳で小松市長選挙に挑戦し、  
22,678票を賜るも惜敗(5,057票差)

西尾学童クラブ  
施設の管理運営や児童の見守りに従事

道の駅プロジェクト(福井県南越前町)  
民間の立場でまちづくり事業に参画

41歳で新たなる決意のもと、  
地元小松の新しい未来の為に活動中







◎ **変えていこう! 新しい小松へ**

宮橋勝栄ジャーナル 特別号

発行・企画

**みやはし勝栄後援会事務所**

〒923-0921 小松市土居原町492番地

TEL.0761-22-3660 FAX.0761-22-3662

発行日: 令和3年2月

ぜひ友だち登録を!



LINE@

詳しいプロフィールや  
政策はここから

みやはし勝栄

検索

<https://miyahashi.com>



miyahashi.shoei



YouTube検索「みやはし勝栄」



miyahashi.syouei.project



@miyahashi\_shoei